

リスクの想定とリスクマネジメント

～フタル酸エステル類を中心に～

フタル酸エステル類は RoHS(II)指令で追加物質となり来年から規制されるが、他にも REACH 規則、TSCA、Prop65 や各国の玩具法で使用が制限されている。

フタル酸エステル類はポリ塩化ビニルの可塑剤などで幅広く使用されているが、接触による移行性が高いとされ、この移行量の低減策、移行量の測定や移行量保証などが課題となっている。

本セミナーでは、簡易測定法の紹介と移行量保証の仕組み作りを紹介する。

開講日時	2018年9月6日(木) 10:00～12:00	(受付開始 9:30)
開講場所	幕張メッセ国際会議場 1階 102会議室	
募集定員	50名	
参加費	無料 (事前申込制)	
主催	一般社団法人 東京環境経営研究所	
共催	特定非営利活動法人 分析産業人ネット	

プログラム

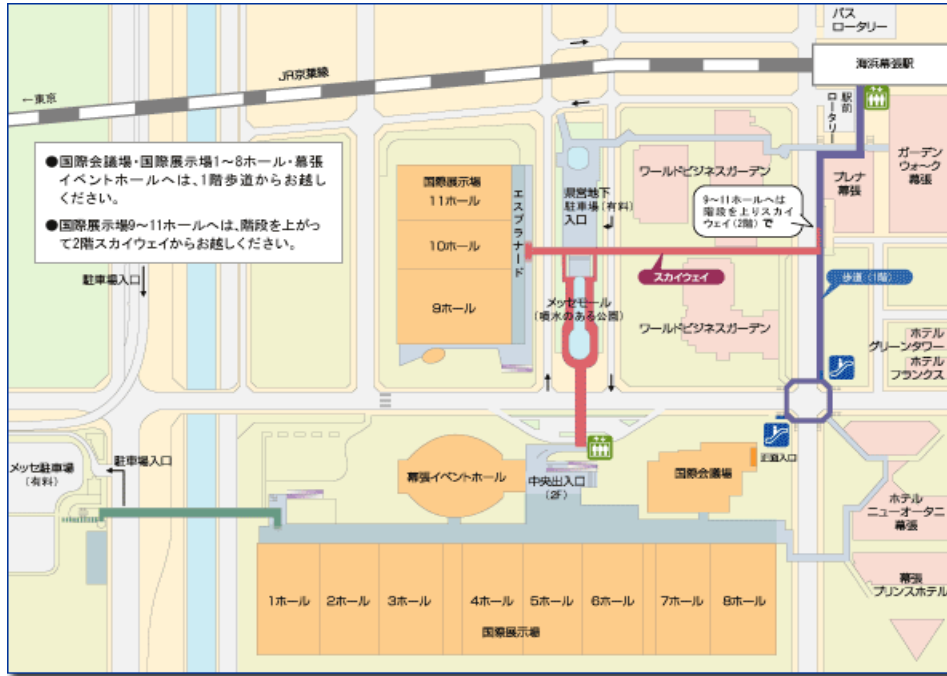
1. 10:00～12:00

リスクの想定とリスクマネジメント ～フタル酸エステル類を中心に～

(一般社団法人 東京環境経営研究所 松浦徹也氏)

会場のご案内図： (株)幕張メッセ 〒261-0023 千葉県美浜区中瀬 2-1

TEL：043-296-0001/FAX：043-296-0529



申し込み方法

<http://www.pai-net.or.jp> から、又は FAX (03-5294-3344) にてお申し込みください。

セミナーに関するご質問は、高橋 (taku-taka@mub.biglobe.ne.jp) へお問い合わせください。

東京環境経営研究所セミナー

2018年9月6日(木)

講座コード 18566

リスクの想定とリスクマネジメント

～フタル酸エステル類を中心に～

参加申込書 (<http://www.pai-net.or.jp> または FAX : 03-5294-3344 より)

ふりがな 氏名			
勤務先 所属団体・学校名			
所属			
e-mail (必須)			
住所 (所属先・自宅)	〒		
電話		FAX	